



戦争する国づくりは許しません

非核三原則の見直し！ 武器輸出三原則の見直し！ 日米軍事同盟強化！ そして憲法改悪へ

憲法9条を守ろう

いま声をあげましょ

11月3日で憲法が交付されてから64年。今、菅政権のもとで憲法改悪の動きが急ピッチです。今こそ、「平和憲法守れ」「自衛隊の海外派兵反対」の声を強めましょう。

憲法審査会始動へ動きが急

改憲原案の審査・発案権限を持つ憲法審査会をめぐり、菅政権が急です。民主党と自民党は、参議院憲法審査会の定員や議事のルールを定める規定を今国会で作ることに合意しました。



憲法審査会の始動は、国会で改憲案の審査を含む改憲議論が新たにスタートすることを意味しています。

民主党は野党時代に衆院での憲法審査会規定の議決に反対していましたが、今回の豹変に国民からは「選挙で支持を得るために国民をだました」と批判の声が出ています。

憲法9条破壊、日米安保強化の動き 「防衛大綱」見直しオドロキの内容

実際、菅内閣のもとで、驚くべき事態が進行しています。菅首相の私的諮問機関「新たな時代の安全保障と防衛力に関する懇談会」が準備している報告書では、「非核三原則の見直し」や「武器輸出三原則の見直し」、「集団的自衛権を認める憲法解釈の見直し」、「敵基地攻撃能力の検討」など、憲法9条に挑戦する内容がずらりと並んでいます。

また、自民党も「提言・新防衛計画の大綱について」をすでにまとめているですが、その内容も憲法改悪をめざす、「戦争する国づくり」そのものです。

このままでは、いつの間にか戦争に巻き込まれる事態になります。民主党政権のもとですすむ、憲法蹂躪の危険きわまる動きをストップさせるため、いま声を上げましょ。

ご存知ですか…… ソマリア隣国に自衛隊の基地建設

菅政権は、海賊対策を理由にソマリアの隣国ジブチに初の自衛隊海外基地建設を進めています。アーミテージ元米国務副長官は、「ソマリア沖、ジブチ等を基地として行われる協力体制は、憲法9条を外した状態だ。」と絶賛するほどです。

